

令和2年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応含む
中	1	夜間・休庁時における健康危機管理対応の改善	夜間・休庁時の対応について、専門的知識を有する業者への委託等により市内全域で一元的に対応できるコールセンターの整備	健康福祉局	○
中	2	庁舎狭あい対策	中区役所の狭あい解消のための近隣ビル活用、レイアウト変更等	市民局	—
中	3	駐車場待機車列対策	中区役所駐車場入庫の待機列対策としての日本大通り地下駐車場を活用	市民局	—
中	4	ちえるる野毛耐震補強・大規模修繕に係る一時負担金	令和元年度末から管理組合が実施する耐震補強・大規模修繕工事費用について、修繕積立金だけでは不足が生じるため、追加の負担金の予算配付	市民局	○
中	5	ちえるる野毛大規模修繕に係る植栽移設・復旧負担金	耐震補強・大規模修繕工事の一環で行われる防水工事にに向けた、植栽の移設、公示後の復旧	市民局	○
中	6	バリアフリー基本構想の見直し	新規策定地区（対象駅）の選定及び策定済み地区（関内駅周辺）の見直しのため、委託業者を選定し基本構想を策定	道路局	○
中	7	音楽通り歩道拡幅	歩道整備工事の実施	道路局	○
中	8	中土木事務所拡張事業	隣接している水道局用地を取得のうえ、敷地を拡張し、災害対応拠点としての機能強化を図るための拡張工事	市民局	—
中	9	市庁舎移転を契機とした関内駅周辺の回遊性向上と賑わい創出に向けた検討	関内駅周辺の安全な歩行者空間の整備、賑わい創出及び回遊性向上に向けた詳細設計及び社会実験の実施	都市整備局 道路局	○
中	10	中村川、堀川及び大岡川の回遊性の向上を目指した(仮)石川町棧橋整備	(仮)石川町棧橋の整備に向けた詳細設計の実施及び、他の棧橋と合わせた管理体制の検討、沈船に関する神奈川県治水事務所との調整	都市整備局	○
中	11	大岡川右岸の環境改善と魅力向上	大岡川右岸の環境改善及び魅力向上のためのプロムナード再整備に向けた検討	都市整備局	○
中	12	初黄・日ノ出町地区地域再生まちづくり事業(店舗等借上事業)	地区内に残存する小規模店舗跡を文化芸術の活動拠点として整備するなど、土地利用の転換を促進するため、建物賃借の継続実施	都市整備局	○
中	13	初黄・日ノ出町地区の再生を目指した活動創出事業	地域における様々な主体と連携しつつ、初黄・日ノ出町地区の新たなまちづくり活動の創出に向けた支援	都市整備局	○
中	14	初黄・日ノ出町地区における文化芸術を活用したまちづくり	1 京急高架下や小規模店舗跡を活用した文化芸術活動拠点の整備 2 地元NPOと協働しての拠点運営や更なる活用方策の検討	文化観光局	○
中	15	初黄・日ノ出町地区の防犯対策	防犯活動支援（地元協議会安全・安心まちづくり活動支援、地域防犯拠点等の防犯機能の向上、防犯啓発事業）の強化	市民局	○



### 令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	市民局
------	-----

中区		総務課	
担当者名	入江、武田	TEL	224-8115
共通区			

継続年数	新規	添付資料	
------	----	------	--

番号	提案種別	項目
2	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	庁舎狭あい対策
	制度関連 <input type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策		◇地域の課題、基礎データ等 中区庁舎本館については、昭和53(1983)年竣工後、35年以上経過する中で、各種ニーズに対応するため館内のレイアウト変更を繰り返し実施してきました。現状として、特に2階(戸籍課、保険年金課)5階(高齢・障害支援課、こども家庭支援課)については、待合スペースが狭あいであるとともに執務スペースも十分に確保できない状況です。今後さらなる戸籍課でのマイナンバーカードに係る更新やセキュリティ対策及びこども家庭支援課での虐待対応等、業務スペースの利用拡大が想定されるため、近隣ビルの活用も含め検討する必要があります。
		◇地域ニーズ等の収集手段 ■1 日常の窓口対応等    □2 市民からの提案等    □3 地区担当制    □4 地域懇談会等 □5 区民アンケート    □6 区民要望    □7 関係団体からの要望 □8 その他 ( )
		◇区民からの具体的な要望
		◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。 中区運営方針「5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり」 ・平成27年3月 区役所別館開所(福祉保健課、生活衛生課、健診フロア、区民活動センター・国際交流ラウンジ) ・平成31年3月 こども家庭支援課 相談室移動 ・令和元年7月 壁撤去等調査委託 ・令和元年9月 戸籍課 受付窓口変更
		◇課題解決のための方策 1 必要面積の確保のため、近隣ビルの活用(借上げ)を想定し、区役所スペースのうち外部への移動可能な場所等の調整を進めます。 2 設計事務所等の専門家の調査により適切なレイアウトを作成します。 3 レイアウトに応じた移動・改修を進めます。
		提案内容・概算額等
参考：区執行体制上の課題	現行の体制で対応	
局事業名		
所管局課・担当者	市民局 地域施設課 山下	

◆局回答内容

市民局		地域施設課	
担当者名	山下	TEL	671-2328

対応の有無	対応しない	予算化見送り
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 2階・5階の狭あい対策の必要性については理解できます。	
	◇対応する場合の課題 厳しい財政状況の中で、経常経費として高額な賃料を支払い続けることは困難です。現行会議室の活用など中区庁舎内で対応する範囲を再度整理していただきたい。	

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	市民局、道路局
------	---------

中区		総務課	
担当者名	入江、武田	TEL	224-8115
共通区			

継続年数	新規	添付資料	
------	----	------	--

番号	提案種別	項目
3	予算関連	<input checked="" type="checkbox"/>
	制度関連	<input checked="" type="checkbox"/>
地域ニーズと解決策		<p>◇地域の課題、基礎データ等</p> <p>中区庁舎駐車場は、一般利用の駐車台数が6台しかないことや地下にありエレベーターで出入庫することから、入庫待ちの待機車列が発生しやすい状況となっています。 待機車列が発生する場所は、交差点やバス停に近いので、道路交通法における停車違反になる可能性があるため、駐車場管理者としても対応が必要になっています。</p> <p>【基礎データ】 □道路交通法(抜粋) (停車及び駐車を禁止する場所) 第44条 車両は、道路標識等により停車及び駐車が禁止されている道路の部分及び次に掲げるその他の道路の部分においては、法令の規定若しくは警察官の命令により、又は危険を防止するため一時停止する場合のほか、停車し、又は駐車してはならない。 2 交差点の側端又は道路のまがりかどから5メートル以内の部分 3 横断歩道又は自転車横断帯の前後の側端からそれぞれ前後に5メートル以内の部分 5 乗合自動車の停留所又はトロリーバス若しくは路面電車の停留場を表示する標示柱又は標示板が設けられている位置から10メートル以内の部分</p> <p>□待機車列の状況(3月4日～4月19日調査) ・期間中最大待機車列の平均:4.0台 ・期間中1日の平均待機車列の平均:2.4台</p> <p>◇地域ニーズ等の収集手段</p> <p>■1 日常の窓口対応等 □2 市民からの提案等 □3 地区担当制 □4 地域懇談会等 □5 区民アンケート □6 区民要望 □7 関係団体からの要望 □8 その他 ( )</p> <p>◇区民からの具体的な要望</p> <p>「市民からの提案」で中区役所の駐車場待ちや搬入業者の路上駐車のため、横浜スタジアムから中区役所までの渋滞が酷いと投稿あり。</p> <p>◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。</p> <p>待機車列対策として、待機車が発生した場合には、日本大通り地下駐車場を案内し利用を促す取組を試行しています。その結果、待機車列発生頻度が減少しました。</p> <p>◇課題解決のための方策</p> <p>1 日本大通り地下駐車場を中区の補完的な駐車場と位置づけて、待機車列発生時に利用誘導を行うことで、継続的な待機車列発生を抑制します。 2 持続的な制度とするため、駐車場経費は市民局に負担を求めます。 3 日本大通り地下駐車場利用の経費が適切な負担額となるよう、令和2年度から予定されている指定管理にあわせて所管局である道路局と調整します。</p>
提案内容・概算額等	市民局:駐車券購入経費 ■■■千円 道路局:半額程度の減額希望	
参考:区執行体制上の課題	現行の体制で対応	
局事業名	区庁舎設備等改修事業	
所管局課・担当者	市民局 地域施設課 近藤	

◆局回答内容

市民局		地域施設課	
担当者名	近藤	TEL	671-2086

対応の有無	対応しない	制度化見送り
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	現在、乳幼児健診の受診者等の駐車場を確保するため、日本大通り地下駐車場の回数券を購入する経費を毎年区配していますが、これ以上の予算確保は困難です。	
	◇対応する場合の課題	
	日本大通り地下駐車場の回数券の購入経費	







### 令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局
------	-----

中区		土木事務所	
担当者名	川畑	TEL	641-7681
共通区			

継続年数	3年	添付資料	
------	----	------	--

番号	提案種別	項目
7	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	音楽通り歩道拡幅
	制度関連 <input type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策		◇地域の課題、基礎データ等 本町小学校前の音楽通りは、全校児童が利用する通学路であるにも関わらず、歩道幅員が狭く、一方通行の車道幅は比較的広いうえに下り坂でスピードを出す車両が多いため、危険な状況である。また、同小学校は地域防災拠点であることから、有事の際に安全・迅速に避難できるよう、歩行空間の改善を図る必要がある。
		◇地域ニーズ等の収集手段 ■ 1 日常の窓口対応等    □ 2 市民からの提案等    □ 3 地区担当制    ■ 4 地域懇談会等 □ 5 区民アンケート    □ 6 区民要望    ■ 7 関係団体からの要望 □ 8 その他 ( )
		◇区民からの具体的な要望 ・本町小学校児童が安全に通学できる歩道の整備 ・地域防災拠点である本町小学校への安全・迅速な避難のための歩道整備
		◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。 1 平成28年度に測量委託を実施 2 平成29年度に境界調査測量委託、設計委託を実施 3 平成30年度に沿道住民を対象とした意見交換会を開催
		◇課題解決のための方策 歩道拡幅や歩道舗装材料の改善、電柱移設など総合的な安全対策の実施
		提案内容・概算額等 歩道整備工事の実施。(工事費：■■■■千円×3か年)
参考：区執行体制上の課題	現行の体制で対応	
局事業名	通学路歩道整備事業	
所管局課・担当者	道路局施設課 宮本	

◆局回答内容

道路局		施設課	
担当者名	宮本	TEL	671-2785

対応の有無	対応する	既存の事業で対応する
対応する場合	◇対応の内容 本案件を踏まえ、対象事業の予算状況や各区の事業実施状況に応じて、配付額を決定します。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	



### 令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	市民局
------	-----

中区		中土木事務所	
担当者名	鈴木	TEL	641-7681
共通区			

継続年数	2年	添付資料	○
------	----	------	---

番号	提案種別	項目	
8	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	中土木事務所拡張事業	
	制度関連 <input type="checkbox"/>		
地域のニーズと解決策		◇地域の課題、基礎データ等 ・土木事務所は道路管理者として、災害時や道路陥没、道路付属物の損傷のたびに緊急出動し、応急措置を行うことが求められ、大規模災害時には、緊急輸送路の確保を行い、物流機能の確保及びインフラの迅速な復旧において重要な役割を担います。 ・中土木事務所は、敷地が狭く、近隣にも用地を確保できないため、緊急出動時も事務所から離れた資材置き場経由で現場に向かうため時間がかかるなど、業務に少なからず支障をきたしています。 【敷地データ】 ・中土木事務所敷地 1,260㎡ ・取得予定地 892㎡	
		◇地域ニーズ等の収集手段 <input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 (横浜建設業協会中区会) <input checked="" type="checkbox"/> 8 その他 (大雨災や大雪災時の陳情及び通報)	
		◇区民からの具体的な要望 区民からは日頃より、安全・安心な生活ができるよう、道路、公園、下水道といった公共施設の適正な維持管理が求められています。加えて災害時には、企業や行政等の中枢機能が集約され、また、観光資源や商業施設が集中する臨海都心部エリアを所管する中土木事務所は、都心部の中枢機能の確保や人命等に関わる深刻な被害の回避に向けて重要な役割を担うことが強く求められています。	
		◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。 中区運営方針「1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり」 日常を含め大雨や台風災、大雪災における道路、下水道、公園の維持管理、緊急対応を実施しています。	
		◇課題解決のための方策 中土木事務所に隣接している水道局用地を取得のうえ、敷地を拡張し、災害対応拠点としての機能強化を図ります。 【今後の予定】 ・令和元年度 設計 (事業者決定済み) ・令和2年度 工事着手	
		提案内容・概算額等	土木事務所拡張に関する工事費 ■■■千円
		参考：区執行体制上の課題	現行の体制で対応
局事業名			
所管局課・担当者	市民局 地域施設課 加藤、山下		

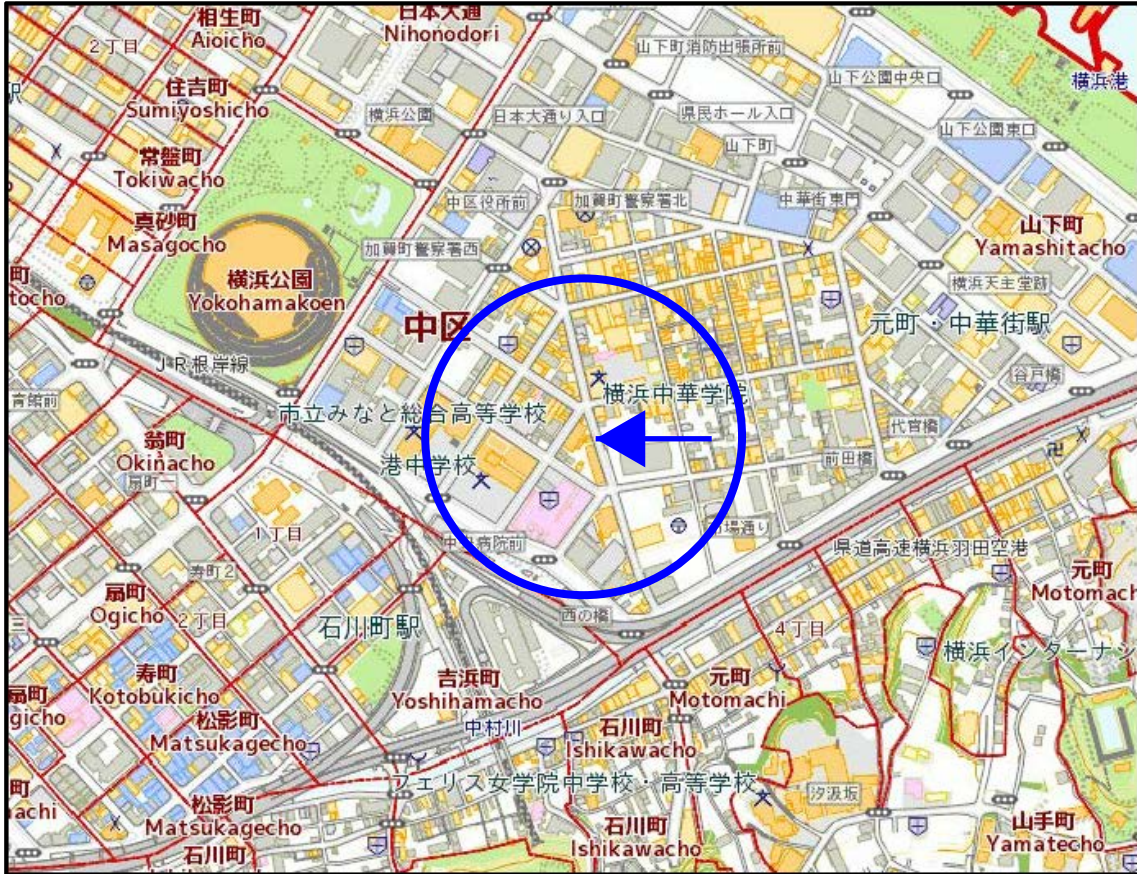
#### ◆局回答内容

市民局		地域施設課	
担当者名	山下	TEL	671-2328

対応の有無	対応しない	予算化見送り
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 事業の趣旨は理解していますが、厳しい財政状況の中、今年度実施設計において、できるだけ工事費の削減が図られるよう努めるとともに、既存の資産活用推進基金繰入金の活用を再検討するなど引き続き検討してください。	
	◇対応する場合の課題	

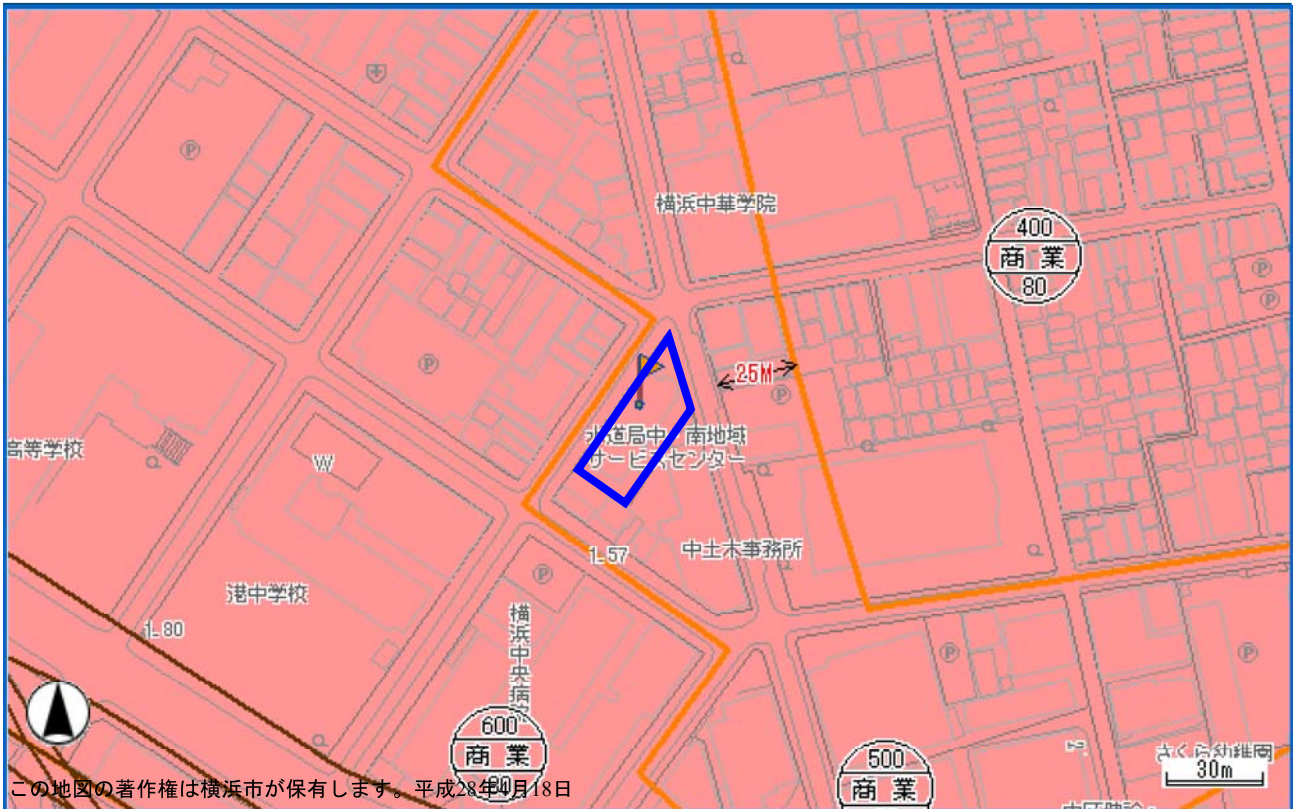
# 旧中・南地域サービスセンター敷地

## 位置図



## 案内図





〈凡例〉

- 第1種低層住居専用地域
- 第2種低層住居専用地域
- 第1種中高層住居専用地域
- 第2種中高層住居専用地域
- 第1種住居地域
- 第2種住居地域
- 進住居地域
- 近隣商業地域
- 商業地域(第7種高度地区)
- 商業地域(第6種高度地区)
- 商業地域(最低限1種高度地区)
- 商業地域(最低限2種高度地区)
- 準工業地域(第5種高度地区)
- 準工業地域(第7種高度地区)
- 工業地域(第5種高度地区)
- 工業地域(第7種高度地区)
- 工業専用地域
- 用途界
- 地番界(区域区分のみ)
- 地形地物界等(区域区分のみ)
- 最低限3種高度地区
- 市街化調整区域
- 都市計画道路
- 都市計画河川

下記の表示は、旗の根元の部分における内容です。

【都市計画による制限】

- 区域区分 : 市街化区域
- 用途地域 : 商業地域
- 建ぺい率 : 80%
- 容積率 : 500%
- 高度地区(最高限) : 第7種高度地区
- 防火・準防火地域 : 防火地域
- 駐車場整備地区 : 中央地区駐車場整備地区
- 特別用途地区 : 横浜都心機能誘導地区(商住共存地区)

【建築・造成等に関する制限】

- 建築基準法第22条区域(防火地域及び準防火地域を除く) : 建築基準法第22条による区域
- 駐車場条例の附置義務区域 : 駐車場整備地区又は商業地域若しくは近隣商業地域

【地域まちづくりの計画等】

- 景観計画 : 景観計画(関内地区山下町特定地区中華街中央ゾーン)
- 都市景観協議地区 : 都市景観協議地区(関内地区山下町特定地区中華街中央ゾーン)

図面番号 : 117

図面番号(旧) : 110

注意:

この図は都市計画の法定図面ではありませんので、公に証明する資料として利用することはできません。参考図としてご利用下さい。

横浜市 行政地図情報提供システム ご利用日時: [2016/04/18 13:09:20]

Copyright (C)2016 City of Yokohama. All rights reserved.

### 令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	都市整備局、道路局
------	-----------

中区		区政推進課	
担当者名	奥村・大串	TEL	224-8128
共通区			

継続年数	3年	添付資料	
------	----	------	--

番号	提案種別	項目	目
9	予算関連	<input checked="" type="checkbox"/>	市庁舎移転を契機とした関内駅周辺の回遊性向上と賑わい創出に向けた検討
	制度関連	<input type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策		◇地域の課題、基礎データ等	
		<p>横浜市庁舎のある関内駅周辺地区は開港以来の横浜の発展をけん引してきた関内・関外地区の中心ですが、近年、地区の地盤沈下が進んでいる中、新市庁舎整備を契機として地区の活性化を継続的に図るため、平成22年3月に「関内・関外地区活性化推進計画」を策定し、この計画に位置付けられた様々な事業を行いながらまちづくりを進めています。また、平成29年度には教育文化センター跡地の事業予定者に学校法人関東学院が決定し、令和元年度には現市庁舎街区等活用事業の事業者が決定される予定で、将来的には周辺と連携した拠点の形成や賑わいが期待されます。</p> <p>こうした賑わいづくりを進めるため、関内駅周辺を中心とした各種施設等へ安全に移動するための歩行者空間の整備が求められます。</p>	
		◇地域ニーズ等の収集手段	
		<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ( )	
		◇区民からの具体的な要望	
		<p>横浜スタジアム、横浜文化体育館など、多くの来街者が集まる施設や地区と、関内駅周辺との安全な歩行者空間の整備による回遊性強化について要望があります。</p>	
		◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
<p>中区運営方針「4 地域の活力があふれるまちづくり」          横浜市都市計画マスタープラン中区プランの改定に基づき、意見募集を行っています。          横浜市都市計画マスタープラン中区プラン改定原案の「3-2エリア別方針(1)関内・関外エリアのまちづくり《方針1》都心臨海部における都心機能の強化や拠点整備・魅力的な街並みの形成」に、関内・関外の接続強化と関内駅周辺の回遊性の向上について記載しています。</p>			
◇課題解決のための方策			
<p>現市庁舎跡地、教育文化センター跡地の土地活用を契機とし、横浜スタジアムや横浜文化体育館など、多くの来街者が集まる周辺施設と連携を図る等、安全な歩行者空間の整備によって関内駅を中心とした周辺へのネットワークを強化し、集客と回遊性を向上させ、関内・関外地区の賑わい創出の検討を提案します。</p>			
提案内容 ・ 概算額等	<p>関内駅周辺の安全な歩行者空間の整備、賑わい創出及び回遊性向上に向けた詳細設計及び社会実験の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長者町三丁目交差点～市庁舎前交差点： 千円（都市整備局）</li> <li>・市庁舎前交差点～横浜税関前交差点： 千円（道路局）</li> </ul>		
参考：区執行体制上の課題	現行の体制で対応		
局事業名	関内・関外地区活性化推進事業、街路整備事業		
所管局課・担当者	都市整備局都心再生課 茨木 道路局企画課 森田		

## ◆局回答内容

都市整備局		都心再生課	
担当者名	茨木	TEL	671-3963

対応の有無	対応する	予算対応する
対応する場合	◇対応の内容 関内・関外地区の回遊性を向上させるとともに、歩行者の安全を確保するため、みなと大通り及び横浜文化体育館周辺道路の改良等に向けて、社会実験及び詳細設計を行います。	
	◇課題に対する局の考え方	
対応しない場合	◇対応する場合の課題	

道路局		企画課	
担当者名	森田	TEL	671-2779

対応の有無	対応する	既存の事業で対応する
対応する場合	◇対応の内容 関内・関外地区の回遊性を向上させるとともに、歩行者の安全を確保するため、みなと大通り及び横浜文化体育館周辺道路の改良等に向けて、社会実験及び詳細設計を行います。	
	◇課題に対する局の考え方	
対応しない場合	◇対応する場合の課題	

### 令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	都市整備局
------	-------

中区		区政推進課	
担当者名	奥村・大串	TEL	224-8128
共通区			

継続年数	4年	添付資料	
------	----	------	--

番号	提案種別	項目	
10	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	中村川、堀川及び大岡川の回遊性の向上を目指した(仮)石川町棧橋整備	
	制度関連 <input type="checkbox"/>		
地域のニーズと解決策	◇地域の課題、基礎データ等 元町、中華街及び石川町商店街エリアには、中村川及び堀川が流れており、将来的に地域資源として常時活用されることが期待されます。また、中村川・堀川と繋がる大岡川と合わせて活用することで、水上交通等による都心臨海部の回遊性の向上が期待されます。 平成29年度に地域が開催したワークショップでは、石川町エリアへの棧橋を優先的に整備するものとする合意がまとまりました。平成30年度からは、関内・関外地区活性化協議会の外部団体として、「中村川・堀川棧橋整備検討チーム」が立ち上がり、地域と連携して棧橋整備に向けて取り組んでいます。 一方で、常時活用に向けた課題として、中村川の石川町駅付近左岸に沈船があり、引き潮の際に出現するため、沈船の撤去に関する区民からの要望が挙がっています。		
	◇地域ニーズ等の収集手段 □1 日常の窓口対応等    ■2 市民からの提案等    □3 地区担当制    □4 地域懇談会等 □5 区民アンケート    □6 区民要望    ■7 関係団体からの要望 □8 その他 ( )		
	◇区民からの具体的な要望 都心臨海部の回遊性を高めるための、中村川、堀川及び大岡川の棧橋の整備及び水上交通の推進		
	◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。 中区運営方針「4 地域の活力があふれるまちづくり」 横浜市都市計画マスタープラン中区プランの改定に基づき、意見募集を行っています。 横浜市都市計画マスタープラン中区プラン改定原案の「2-5 都市交通に関する方針《方針3》」中区の資源を生かした多彩な交通の充実」に都心臨海部の回遊性を高める水上交通や、水上交通レクリエーションの拠点となる棧橋等を整備について記載しています。		
	◇課題解決のための方策 中村川、堀川及び大岡川における水上交通の推進のためには、棧橋整備や棧橋整備後の管理体制の検討について関係部署や運航事業者等との調整をしながら進めていく必要があります。そのため、昨年度までに実施した基礎調査を踏まえて(仮)石川町棧橋の整備に向けた詳細設計に取り組む必要があります。また、水上交通を実現するためには、区民・事業者等が棧橋を利用しやすくするための管理体制の検討も他の棧橋と合わせて進める必要があります。沈船に関しては、神奈川県治水事務所と連携し、撤去に向けた取り組みを引き続き進めていく必要があります。		
	提案内容・概算額等	1 (仮)石川町棧橋の整備に向けた詳細設計の実施(委託費: 〇〇〇千円) 2 中村川、堀川及び大岡川の棧橋の管理体制の検討 3 沈船に関する神奈川県治水事務所との調整	
	参考: 区執行体制上の課題	現行の体制で対応	
	局事業名	関内・関外地区活性化推進事業	
	所管局課・担当者	都市整備局都心再生課 小谷、三上	

#### ◆局回答内容

都市整備局		都心再生課	
担当者名	小谷、三上	TEL	671-4247

対応の有無	対応する	既存の事業で対応する
対応する場合	◇対応の内容 神奈川県による(仮)石川町棧橋の整備に合わせた道路等の詳細設計費について、予算計上します。 また、棧橋管理体制の検討を引き続き進めていきます。 なお沈船については、神奈川県横浜川崎治水事務所が、令和2年1月から撤去工事に着手しました。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

### 令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	都市整備局
------	-------

中区		区政推進課	
担当者名	奥村・大串	TEL	224-8128
共通区			

継続年数	2年	添付資料	
------	----	------	--

番号	提案種別	項目
11	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	大岡川右岸の環境改善と魅力向上
	制度関連 <input type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策		◇地域の課題、基礎データ等 大岡川右岸のたもとに建設中の新市庁舎の完成後は、大岡川沿いの歩行者の増加や賑わいの創出が期待されています。大岡川沿いのプロムナードは「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」において、誰もが安心して歩いて楽しめるまちづくり・ネットワークづくりとして、水辺へと向かう緑豊かな歩行者動線の整備を進めるものとされており、さらなる歩行者回遊性の強化が求められています。 また、大岡川沿いの一部は、健康道づくり推進事業実施計画で、「全市的な取組の観点より市民のみならず来訪者にも歩いて市内の地域資源を楽しんでいただく歩きごたえのあるルート」に位置づけられており、誰もが歩いて楽しめる空間の整備が期待されています。 一方、大岡川沿いのプロムナードは整備から20～30年程度が経過しており、一部、桜の根上がりや歩道が狭いことにより歩きにくくなっているほか、大岡川右岸の新市庁舎から長者町方面への歩行者空間は、連続性が途切れている箇所もあります。 また、大岡川右岸沿いの車道には、時間制限駐車区間（パーキングメーター）があり、歩道の一部が狭くなっていること、路上駐車ドライバーによるボイ捨て、路上駐車車体による死角が原因と推察される不法投棄等、環境改善が地域の課題として挙げられています。 このような状況から、長者町で活動する地域まちづくり団体の「大岡川右岸活性化を考える会」において、大岡川右岸の魅力向上及び賑わい創出に向けた検討が進められています。
		◇地域ニーズ等の収集手段 <input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他（ )
		◇区民からの具体的な要望 1 新市庁舎から長者町方面への連続性を持たせた大岡川プロムナードの計画的な再整備 2 大岡川右岸のパーキングメーター撤去による歩道拡幅 3 大岡川右岸の歩道空間における魅力向上及び賑わいの創出
		◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。 中区運営方針「4 地域の活力があふれるまちづくり」 横浜市都市計画マスタープラン中区プランの改定に基づき、意見募集を行っています。 横浜市都市計画マスタープラン中区プランの改定原案の「2-5 都市交通に関する方針《方針1》誰もが安心して移動できる環境の整備」に、大岡川の地域の魅力資源を生かしたプロムナードの形成について、「2-6 都市の魅力・活力に関する方針《方針3》花・緑・水を生かしたまちづくり」ににぎわいの創出につながるような水辺空間における多様な活動の推進について記載しています。
		◇課題解決のための方策 大岡川右岸プロムナードの連続性の創出及び歩道拡幅等を含めた再整備計画の策定 プロムナード再整備後の賑わい創出に関する取り組みの検討
		提案内容・概算額等 大岡川右岸の環境改善及び魅力向上のためのプロムナード再整備に向けた検討委託費 ( 千円)
		参考：区執行体制上の課題 現行の体制で対応
		局事業名 関内・関外地区等まちづくり事業
		所管局課・担当者 都市整備局都心再生課 小谷、三上

#### ◆局回答内容

都市整備局		都心再生課	
担当者名	小谷、三上	TEL	671-4247

対応の有無	対応する	既存の事業で対応する
対応する場合	◇対応の内容 大岡川右岸プロムナードの再整備計画検討に向けて、予算を計上します。	
	◇課題に対する局の考え方	
対応しない場合	◇対応する場合の課題	





### 令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	都市整備局
------	-------

中区		区政推進課	
担当者名	木村	TEL	224-8128
共通区			

継続年数	7年以上	添付資料	
------	------	------	--

番号	提案種別	項目
13	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	初黄・日ノ出町地区の再生を目指した活動創出事業
	制度関連 <input type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策	◇地域の課題、基礎データ等 初黄・日ノ出町地区は、かつて、違法な営業を行う小規模飲食店が多数存在しており、周辺住民の生活環境が極端に悪化していました。平成17年から始まった神奈川県警による取締りや、地元協議会と行政による活動により、現在はそのほとんどが閉鎖状態にあります。しかし、店舗の形態はそのまま残っており営業再開のおそれがあることから、引き続き、店舗の借上等、まちの再生に向けた取組を推進していくことが不可欠となっています。県警による一斉取締り「バイバイ作戦」から10年が経過し、まちの自立のため、「普通の町」になることや、商いの成り立つ「にぎわいのある町」を目指すことが、地元協議会によって宣言されました。住民主体の取組を継続し、アートに限らず様々な種類の賑わいや活動の創出は、当地区の安全・安心のまちづくりを進めるためにも、特に重要なことです。	
	◇地域ニーズ等の収集手段 <input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ( )	
	◇区民からの具体的な要望 地元協議会から、防犯拠点及び防犯活動、まちづくり活動への支援について要望があります。また、平成27年1月に行われた、バイバイ作戦10周年記念式典において、「普通の町」、「にぎわいのある町」を目指すことが宣言されました。これらを実現するため、行政とともに引き続きまちの再生に向けた取組を進める必要があるとの意見が出されています。	
	◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。 中区運営方針「4 地域の活力があふれるまちづくり」 初黄・日ノ出町地区の健全なまちへの再生に向けて、関係局と連携し、取組を進めています。	
	◇課題解決のための方策 地域における様々な主体と連携しつつ、防犯活動に留まらない、当地区の新たなまちづくり活動の創出に向けた支援を行う必要があります。さらに、まちの再生に向けて地域と共通認識を持ちながら、将来のまちの姿を見据えた活動を地域と役割を分担して進める必要があります。	
	提案内容・概算額等	委託費 ■■■千円
	参考：区執行体制上の課題	現行の体制で対応
	局事業名	地域再生まちづくり事業
	所管局課・担当者	都市整備局都心再生課 小谷、三上

#### ◆局回答内容

都市整備局		都心再生課	
担当者名	小谷、三上	TEL	671-4247

対応の有無	対応する	既存の事業で対応する
対応する場合	◇対応の内容 初黄・日ノ出町等周辺地区調査として、前年度と同額の予算を計上します。	
	◇課題に対する局の考え方	
対応しない場合	◇対応する場合の課題	

### 令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	文化観光局
------	-------

中区		区政推進課	
担当者名	木村	TEL	224-8128
共通区			

継続年数	7年以上	添付資料	
------	------	------	--

番号	提案種別	項目
14	予算関連	<input checked="" type="checkbox"/>
	制度関連	<input type="checkbox"/>
初黄・日ノ出町地区における文化芸術を活用したまちづくり		
<b>◇地域の課題、基礎データ等</b> 初黄・日ノ出町地区は、かつて、違法な営業を行う小規模飲食店が多数存在しており、周辺住民の生活環境が極端に悪化していました。平成17年から始まった神奈川県警による取締り(パイパイ作戦)や、地元協議会と行政による活動により、現在はそのほとんどが閉鎖状態にあります。 しかし、店舗の形態はそのまま残っており営業再開のおそれがあることから、引き続き、文化芸術によるまちづくりを継続し、地域とアートの共存を軸にした施設運営などを実施する必要があります。		
<b>◇地域ニーズ等の収集手段</b> <input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ( )		
<b>◇区民からの具体的な要望</b> 地元協議会から、防犯拠点及び防犯活動、まちづくり活動への支援について要望があります。 また、平成27年1月に行われた、パイパイ作戦10周年記念式典において、「普通の町」、「にぎわいのある町」を目指すことが宣言されました。これらを実現するため、行政とともに引き続きまちの再生に向けた取組を進める必要があるとの意見が出されています。		
<b>◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。</b> 中区運営方針「4 地域の活力があふれるまちづくり」 初黄・日ノ出町地区の健全なまちへの再生に向けて、関係局と連携し、取組を進めています。		
<b>◇課題解決のための方策</b> 引き続き、文化・芸術によるまちづくりを進めるため、京急高架下や小規模店舗跡を活用した文化芸術活動拠点の整備を進めるとともに、地元NPOと協働しての拠点運営や更なる活用方策の検討を行うことを要望します。		
提案内容・概算額等		施設運営費 ■■■■■千円
参考：区執行体制上の課題		現行の体制で対応
局事業名		地域再生まちづくり事業
所管局課・担当者		文化観光局創造都市推進課 長谷部、伊藤

#### ◆局回答内容

文化観光局		創造都市推進課	
担当者名	長谷部・伊藤	TEL	671-3506

対応の有無	対応する	予算対応する
対応する場合	<b>◇対応の内容</b>	
	高架下スタジオや空き店舗活用スタジオ等の管理運営費及び二次工事を局が負担する方向で調整中です。	
対応しない場合	<b>◇課題に対する局の考え方</b>	
	<b>◇対応する場合の課題</b>	

### 令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	市民局
------	-----

中区		区政推進課	
担当者名	木村	TEL	224-8128
共通区			

継続年数	7年以上	添付資料	
------	------	------	--

番号	提案種別	項目
15	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	初黄・日ノ出町地区の防犯対策
	制度関連 <input type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策		<p>◇地域の課題、基礎データ等</p> <p>初黄・日ノ出町地区は、かつて、違法な営業を行う小規模飲食店が多数存在しており、周辺住民の生活環境が極端に悪化していました。平成17年から始まった神奈川県警による取締り（バイバイ作戦）や、地元協議会与行政による活動により、現在はそのほとんどが閉鎖状態にあります。</p> <p>しかし、店舗の形態はそのまま残っており営業再開のおそれがあることから、引き続き地域住民が行う安全・安心のまちづくりを進める必要があります。 地元協議会では防犯パトロール等の防犯活動や、地域防犯・交流の場として地域防犯拠点の運営を行っており、防犯効果やまちの活性化の高まりにつながっています。</p> <p>◇地域ニーズ等の収集手段</p> <p><input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等    <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等    <input type="checkbox"/> 3 地区担当制    <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等  <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート    <input type="checkbox"/> 6 区民要望    <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望  <input type="checkbox"/> 8 その他 ( )</p> <p>◇区民からの具体的な要望</p> <p>地元協議会から、防犯拠点及び防犯活動、まちづくり活動への支援について要望があります。</p> <p>また、平成27年1月に行われた、バイバイ作戦10周年記念式典において、「普通の町」、「にぎわいのある町」を目指すことが宣言されました。これらを実現するため、行政とともに引き続きまちの再生に向けた取組を進める必要があるとの意見が出されています。</p> <p>◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。</p> <p>中区運営方針「4 地域の活力があふれるまちづくり」  初黄・日ノ出町地区の健全なまちへの再生に向けて、関係局と連携し、取組を進めています。</p> <p>◇課題解決のための方策</p> <p>初黄・日ノ出町地区の安全・安心なまちづくりを進めるためには、協議会による防犯活動や啓発、地域防犯拠点の運営を継続して実施することが必要です。  その協議会活動への支援や地域防犯拠点の管理運営に係る事業費を要望します。</p>
提案内容 概算額等	防犯活動支援費（地元協議会安全・安心まちづくり活動支援、地域防犯拠点等の防犯機能の向上、防犯啓発事業の費用）■千円	
参考：区執行体制上の課題	現行の体制で対応	
局事業名	地域防犯活動支援事業	
所管局課・担当者	市民局地域防犯支援課 柿崎、澤藤	

◆局回答内容

市民局		地域防犯支援課	
担当者名	澤藤	TEL	671-3705

対応の有無	対応する	既存の事業で対応する
対応する場合	◇対応の内容 初黄日ノ出町地区については、違法な風俗営業を行う飲食店舗は一掃されましたが、店舗の形態はそのまま残っており、対策を怠るとまた以前の状態に戻る危険性があると認識しています。このため、地元協議会が取り組む、初黄・日ノ出町地区の防犯に資する活動支援にかかる経費を予算計上します。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	